

上越市の環境について

1 上越市の環境とは

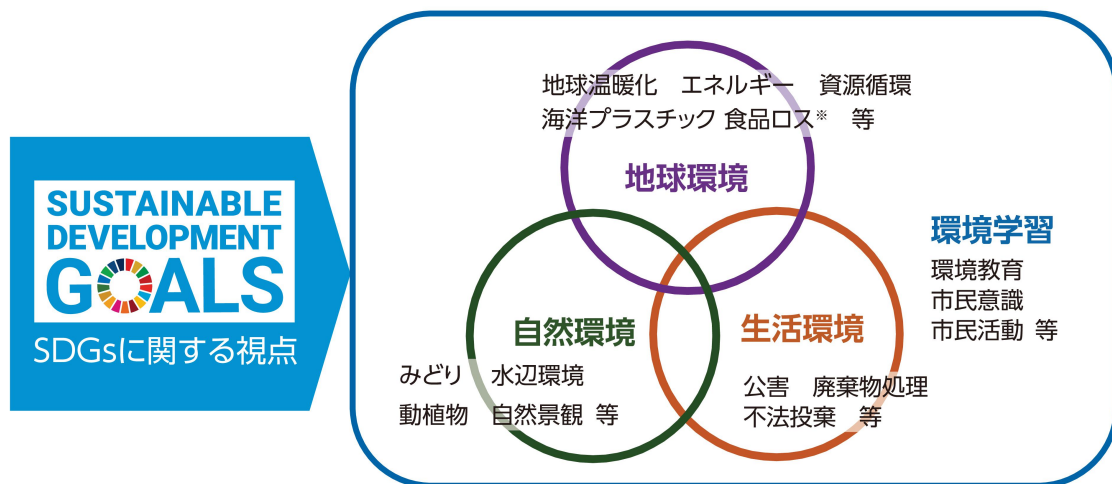
市では、上越市環境基本条例に基づき、毎年、環境の保全に関する施策並びに環境の状況を報告、公表することとしています。本誌では、これを「環境保全の施策」と「環境保全の施策（データ編）」として記載しました。環境保全の施策は、次項に示す環境基本計画に基づいた施策としています（施策及びデータは令和 5 年度末現在のものです）。

2 環境基本計画

市は、同条例に基づき、環境の保全に関する施策の総合的かつ計画的な推進を図るため平成 10 年度に環境基本計画を策定し、令和 5 年 3 月に第 4 次環境基本計画（以下、計画）を策定しました。

(1) 計画の対象範囲

計画では、対象範囲を「生活環境」「自然環境」「地球環境」「環境学習」の 4 分野とし、「SDGs」を全てに影響する共通の視点として設定しました。



また、分野ごとに以下のように望ましい環境像を定めました。

- (ア)「生活環境」・・・安心安全、快適な生活ができる空間が保たれているまち
- (イ)「自然環境」・・・豊かな自然と共生した暮らしが息づくまち
- (ウ)「地球環境」・・・地球環境への負荷が少ない暮らしが営まれているまち
- (エ)「環境学習」・・・一人ひとりが環境に配慮した行動を実践しているまち

(2) 計画の期間

令和 5（2023）年度から令和 12（2030）年度までの 8 年間

(3) 環境施策の体系

計画では、望ましい環境像の実現に向けて以下の体系図のとおり、4 つの分野において 20 の主要施策を展開します。

分野と望ましい環境像		基本方針	主要施策
1 生活環境	安心安全、快適な生活ができる空間が保たれているまち	1－1 環境汚染の防止	(1)大気汚染の防止 (2)騒音・振動、悪臭の防止 (3)水質保全・排水処理対策の推進 (4)地下水の保全、土壌汚染の防止 (5)化学物質等による汚染の防止
		1－2 生活環境の維持・向上	(1)ごみの適正処理の推進 (2)環境美化の推進
2 自然環境	豊かな自然と共生した暮らしが息づくまち	2－1 自然環境との共生	(1)生物多様性の保全 (2)環境に配慮した事業活動の推進
		2－2 自然環境の活用	(1)緑地・公園の活用 (2)自然環境と調和した景観形成の推進 (3)環境保全型農業の推進
3 地球環境	地球環境への負荷が少ない暮らしが営まれているまち	3－1 脱炭素社会への移行促進	(1)省エネルギー化の推進 (2)再生可能エネルギーの普及促進 (3)拠点形成と交通ネットワークの構築 (4)吸収源対策の推進
		3－2 持続可能な循環型社会の形成	(1)ごみの減量の推進 (2)リサイクルの推進
4 環境学習	一人ひとりが環境に配慮した行動を実践しているまち	4－1 環境啓発の推進	(1)環境学習の推進と事業者支援 (2)市民、事業者との協働による取組の推進

(4) 計画の目標及び進捗状況

第4次環境基本計画では、4つの環境分野ごとに目標値を設定しています。令和5年度における目標値に対する進捗状況は以下のとおりです。

分野	項目名	計画策定時 (R3)	中間目標値 (R8)	最終目標値 (R12)	実績値 (R5)	進捗状況	今後の方向性・改善方法等 (進捗状況が遅れているもの)
生活環境	公害苦情の改善率	95% (R1-R3平均)	95.0%	95.0%	95.6%	順調	
	事業所の騒音・振動規制基準達成率	99% (R1-R3平均)	99.0%	99.0%	97.7%	遅れている	基準超過の原因を事業者に伝え、改善を求める。
	事業所の排水基準達成率	97% (R1-R3平均)	97.0%	97.0%	97.9%	順調	
	汚水衛生処理率	88.00%	92.3%	93.7%	88.4%	順調	
	不法投棄されたごみの量	22t	19t以下	18t以下	17.3t	順調	
	全市クリーン活動参加者数（年間延べ人数）	55,445人	58,000人	62,000人	59,033人	順調	

分野	項目名	計画策定時 (R3)	中間目標値 (R8)	最終目標値 (R12)	実績値 (R5)	進捗状況	今後の方向性・改善方法等 (進捗状況が遅れているもの)
自然環境	自然環境保全地域の指定数（累計）	7か所	9か所	11か所	8か所	順調	
	大型野生動物による人身被害の発生件数	0件/年	0件/年	0件/年	0件	順調	
	市民が自然が豊かと感じている割合（市民の声アンケート）	92.9%	—	97.0%	—	—	
	有機農業に取り組んでいる面積	57ha	90ha	120ha	60ha	遅れている	除草にかかる手間を軽減するため、除草技術の実証を継続して行う。

分野	項目名	計画策定時 (R3)	中間目標値 (R8)	最終目標値 (R12)	実績値 (R5)	進捗状況	今後の方向性・改善方法等 (進捗状況が遅れているもの)
地球環境	市域における温室効果ガスの年間排出量	1,801千t-CO ₂ (H30)	1,281千t-CO ₂ 以下	1,020千t-CO ₂ 以下	1,742千t-CO ₂ (R2)	遅れている	温室効果ガスの削減、脱炭素社会の実現に向けて、市民・事業者に対する各種啓発や、取組を後押しする補助等の支援を行う。
	市内における再生可能エネルギー設備の導入容量	31,247kW	61,252kW	85,257kW	33,122kW	遅れている	再生可能エネルギーの普及促進に向けて、公共施設における太陽光発電の設置のほか、市民・事業者に対する各種啓発や、取組を後押しする補助等の支援を行う。
	公共施設等における再生可能エネルギー設備の導入容量	3,609kW	3,907kW	4,385kW	3,663kW	遅れている	財源確保に向けた情報収集に努めるとともに、新たな技術を見据えながら導入拡大を進めていく。
	森林組合等による市内産木材（間伐材含む。）の出荷量	11,000m ³	15,500m ³	19,000m ³	12,387m ³ (R5)	順調	
	市民1人1日当たりのごみ排出量	944.5g	826.0g以下	732.0g以下	908.2g	順調	
	事業系一般ごみの排出量	21,582t	18,859t以下	16,679t以下	20,586t	順調	
	家庭ごみの資源化率	42.5%	50%以上	50%以上	38.2%	遅れている	引き続き、資源物の適正な分別と排出に向けた普及啓発の取組を推進する。
	一般廃棄物再生利用率	21.7%	28.0%	28.0%	21.6% (暫定値)	遅れている	引き続き、資源物の適正な分別と排出に向けた普及啓発の取組を推進する。

分野	項目名	計画策定時 (R3)	中間目標値 (R8)	最終目標値 (R12)	実績値 (R5)	進捗状況	今後の方向性・改善方法等 (進捗状況が遅れているもの)
環境学習	環境団体等と連携した学習会の提供回数	5回	8回	10回	8回	順調	
	環境保全のために考え、積極的 に行動している市民の割合（上 越市環境市民アンケート）	46.0%	—	55.0%	—	—	
	全市クリーン活動参加者数（年 間延べ人数）※再掲	55,445人	58,000人	62,000人	59,033人	順調	